

【NEWS RELEASE】

2024年8月1日

各 位

国立大学法人筑波大学
株式会社三井住友フィナンシャルグループ

筑波大学と三井住友フィナンシャルグループによる包括的連携協定について

国立大学法人筑波大学（学長：永田 恭介、以下「筑波大学」）と株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下、当社グループを総称して「SMBCグループ」）は、大学と金融機関の新たな連携モデルを構築し、このモデルを全国に展開することで科学技術の進展および人材育成を進め、社会の変革に貢献することを目的として、包括的連携協定（以下「本協定」）を締結いたしました。

本協定を通じ、半世紀以上前に誕生した筑波研究学園都市にある筑波大学が、サステナブルで競争力のある運営基盤の確立に向けた経営変革に取り組み、総合金融グループである SMBCグループが、筑波大学の変革のパートナーとして多岐に亘る共創を進めてまいります。その上で、新たな地域創生や、大学と金融機関の連携を先導するモデルとなることを目指していくものです。

1. 背景

天然資源の乏しい我が国にとって、社会・産業を動かす科学技術の進歩とその進歩を促す人材の育成は最も重要であり、大学はその高度で先端的な研究の推進と未来を創造する人材の育成を担ってきました。なかでも、国立大学は、世界最高水準の教育研究の実施や重要な学問分野の継承・発展、すべての都道府県での設置を通じた全国的な高等教育の機会均等の確保、グローバル人材の育成を行ってきました。然しながら、基盤経費（運営費交付金）の減額等、国立大学を取り巻く財務状況は限界を迎えております。

かかる環境下、筑波大学は、固定化された社会を変革する大学を希求し、大学運営の基盤を確固たるものとするため、不断の経営改革と資金運用の高度化を目指し、社会実装、社会貢献等を念頭に置いた様々な教育・研究施策を推進してまいりました。従来の一般的な産学連携が、個別のテーマを設定し、研究者と事業者が分業を行うものであるのに対し、本協定は、そこから生み出される多様な施策が、筑波大学の有する課題の短期的な解決に留まらず、地域や他の大学にも繋がり、広がっていくことも目指しております。これは、筑波大学にとって、新たな地平線を切り拓く「新たな冒険」の始まりとも言えるものです。

一方、SMBCグループは、現中期経営計画において「社会的価値の創造」を経営の基本方針のひとつに据え、解決すべき重点課題に挙げた「日本の再成長」に貢献することを目指しております。その上で、多くの「知」と社会との様々な接点を有する大学を取り巻く環境の改善、競争力強化、さらにはそれらを端緒とした地域創生等に向けた支援を行うことは、「日本の再成長」に繋がる取組みであり、今後益々重要になってまいります。こうした考えの下、筑波大学の目指す方向性に共感し、変革のパートナーとして、ともに社会の変革に向けて様々な施策に取り組んでいくものです。

2. 本協定の概要

筑波大学と SMBC グループは、「金融と知」を用いて未来を創ることを目指し、主に、以下 5 点の領域において、共同で取組みを進めてまいります。

- (1) 財政基盤の強化を含む大学経営の高度化 ～社会から支えてもらえる大学へ
 - ・大学経営に必要となる外部資金の獲得や資産の有効活用等、社会とともにある大学の財務基盤の強化や資産運用の高度化
 - ・大学業務のデジタルトランスフォーメーションを通じた大学経営の高度化・効率化
 - ・学内キャッシュレス化と情報活用による大学の構成員のウェルネス向上
- (2) 新しい共同研究・事業化システムの開発 ～社会のニーズに向き合う
 - ・社会の変革に向けた、大学の研究・技術シーズと企業等のニーズの最適なマッチング
 - ・スタートアップ、大学発ベンチャーの成長支援を通じた、スタートアップが次々に生まれる社会の実現の後押し
- (3) 教育・研究、ビジネスを多角的に動かす人材の育成 ～社会と繋がる
 - ・大学経営やファイナンス等を担う高度専門職人材の育成、人材交流
 - ・大学の教育・研究分野の理解とビジネスマインドを併せ持ち、社会の変革の源泉である大学の研究・技術シーズをビジネスへと展開できる人材（目利き人材）の共同育成
- (4) スポーツの活性化と関連領域の取組強化 ～将来の明るい社会を牽引
 - ・アスリートのセカンドキャリア支援プログラムの開発
 - ・大学スポーツ、企業スポーツの支援策の開発
 - ・筑波大学の強みのひとつであるスポーツ科学・技術の研究および活用
- (5) インクルーシブ教育の推進 ～多様性を活かす社会への貢献
 - ・筑波大学が行う、普通学校と特別支援学校の一体的な運営モデルの高度化
 - ・多様な学校種に対応したインクルーシブ教育プログラムの開発
 - ・初等から高等教育にわたる金融経済教育等の実践と、未来の社会で求められる人材の育成
 - ・海外の大学等とも連携した留学生支援

また、筑波大学と SMBC グループは、こうした学内の取組を地域へ拡大し、スーパーシティ型国家戦略特区であるつくば市の立地を最大限活用したスタートアップやグローバル企業等との共同研究、実証の場の提供を行ってまいります。

さらに、スポーツを起点としたコミュニティの構築等、学生や研究者が存分に能力を発揮し、地域住民が生き生きと暮らす、ウェルビーイングな街づくりを後押しすることにも取り組んでまいります。加えて、大学と金融機関の連携を先導するモデルとして、全国への展開も図ってまいります。

以 上